

事業所名

発達支援ルーム ピースプラント阿倍野

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024年

12月

20日

法人（事業所）理念	子供たちの未来に向けて今「生きるチカラ」を育む。		
支援方針	マンツーマンの個別指導の中で、個々に合わせた活動を提供し、子供たちの社会性やコミュニケーション力を育む。		
営業時間	火・水・金：10時～19時 土・日・祝・長期休暇：9時～18時	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・身体を動かすことで心身ともに健康であり、生活の安定に繋げる。 ・日常の基本的な動作の習得を目指す。	
	運動・感覚	・感覚統合の視点から分析した運動プログラムを提供する。 ・身体の発達段階を評価し、それに合わせた運動プログラムを提供する。 ・自身の身体を支えられるように粗大運動を行う。	
	認知・行動	・運動を通して様々な経験を積み、自ら行動できるよう促す。 ・個々の児童に合わせた説明を行う。口頭での指示が難しければ見本を見せるなど、視覚支援を用いることで理解を促す。 ・活動を始める前に遊具カードをホワイトボードに貼り、見通しを持って取り組む。	
	言語 コミュニケーション	・職員との関わりの中で、相互的なコミュニケーションが身に付く。 ・言語・非言語的コミュニケーションに関わらず、活動の中で相互理解をはかる。 ・自分の気持ちを相手に発信できるように支援を行う。	
	人間関係 社会性	・場や活動のルールを指導者と共有し、取り組むことで社会性を育む。 ・様々な人と関わり、一緒に活動することで社会性を育む。 ・集団に参加できるよう、複数の職員を交えて集団遊びの経験を積む。	
家族支援	・一回の利用ごとに職員からのフィードバックの時間を設けている。 ・身体に関する勉強会の実施。 ・保護者同士の交流の場として、座談会の開催。	移行支援	・学校や保育園等と情報共有を行いながら支援を行う。 ・就学するタイミングなど、必要に応じてサポートブックの作成を行う。
地域支援・地域連携	・他事業所や相談支援事業所と連携を取り、支援の質を高める。 ・見学や実習生の受け入れを常時行っている。	職員の質の向上	・毎週水曜日に事業所全体で研修を実施。 ・全職員との定期的な面談。
主な行事等	・キャンプ ・クリスマスイベント		

事業所名

発達支援ルーム ピースプラント阿倍野

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2024年

12月

20日

法人（事業所）理念	子供たちの未来に向けて今「生きるチカラ」を育む。		
支援方針	マンツーマンの個別指導の中で、個々に合わせた活動を提供し、子供たちの社会性やコミュニケーション力を育む。		
営業時間	火・水・金：10時～19時 土・日・祝・長期休暇：9時～18時	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・身体を動かすことで心身ともに健康であり、生活の安定に繋げる。 ・日常の基本的な動作の習得を目指す。	
	運動・感覚	・感覚統合の視点から分析した運動プログラムを提供する。 ・身体の発達段階を評価し、それに合わせた運動プログラムを提供する。 ・自身の身体を支えられるように粗大運動を行う。	
	認知・行動	・運動を通して様々な経験を積み、自ら行動できるよう促す。 ・個々の児童に合わせた説明を行う。口頭での指示が難しければ見本を見せるなど、視覚支援を用いることで理解を促す。 ・活動を始める前に遊具カードをホワイトボードに貼り、見通しを持って取り組む。	
	言語 コミュニケーション	・職員との関わりの中で、相互的なコミュニケーションが身に付く。 ・言語・非言語的コミュニケーションに関わらず、活動の中で相互理解をはかる。 ・自分の気持ちを相手に発信できるように支援を行う。	
	人間関係 社会性	・場や活動のルールを指導者と共有し、取り組むことで社会性を育む。 ・様々な人と関わり、一緒に活動することで社会性を育む。 ・集団に参加できるよう、複数の職員を交えて集団遊びの経験を積む。	
家族支援	・一回の利用ごとに職員からのフィードバックの時間を設けている。 ・身体に関する勉強会の実施。 ・保護者同士の交流の場として、座談会の開催。	移行支援	・学校や保育園等と情報共有を行いながら支援を行う。 ・就学するタイミングなど、必要に応じてサポートブックの作成を行う。
地域支援・地域連携	・他事業所や相談支援事業所と連携を取り、支援の質を高める。 ・見学や実習生の受け入れを常時行っている。	職員の質の向上	・毎週水曜日に事業所全体で研修を実施。 ・全職員との定期的な面談。
主な行事等	・キャンプ ・クリスマスイベント		